

市民活動団体

活動紹介

「わくわくまつり」 7月14日(日)

今回は健康子育て支援団体 thanks to child が人との触れ合いを目的とした祭を開催。祭は積極的な広報活動により大盛況。参加した方も家族連れが多く、祭の開催目的とマッチしたようであった。



▲催し物では、山本高校和太鼓部による演奏は、市長や子ども達が体験参加し、一丸となった姿が、現場をより盛り上げた。

「第32回 持ちつ持たれつ会」7月18日(木)

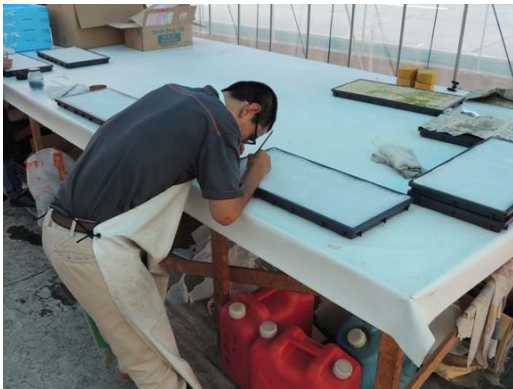
荘内町有志会が主催。荘内・東本町共同集会所にて高齢者を対象にした催し物が行われた。演目は落語やフラダンスなど全5項目。紙芝居は中々見る機会も少なくなっている中、参加者は童心に戻ったようにくぎづけになっていた様子だった。



▲「笑ってアンチエイジング」では、全員一緒に笑って「五分間笑う」ことを目標に、初めは戸惑っていた人も講師の大きな笑いにつられるように笑い、皆がひとつになったようであった。

「障がい者の就農実習」7月19日(金)

河内農業福祉普及会が主催。ビニールハウスで3年前から小松菜を栽培し、ひばり作業所の障がい者が参加。障がい者の就農支援につなげるため、今後はNPO法人格を取得し、事業展開を考えている。



▲参加者は活動が楽しく、人や自然に触れ合えることに喜びを感じている様子だった。写真は小松菜の種植えの様子。

「成法中学校区チャレンジキッズ」7月20日(土)

成法中学校と中学校区内の各小学校及び小中学校PTAが中心となり、子ども達へ世代間交流と夢や希望を持つ機会として平成23年度より開催。前回のテーブルマジック講座に続き、今回はデイスコン講座を開催。



▲小学生も保護者も、試合に白熱。スポーツでふれあい、世代間での交流が深められた。写真は子ども達へのアドバイスの様子。

(取材：つどいスタッフ 大高美和)

採用されたみなさま、
おめでとうございます。

思いやり
たったひとつで 丸くなる
やまゆり さん

今でしよう！
社会へ抜げる やさしい手
みずなす さん

お題 やお安全安心憲章より
「ひとを思いやるやさしさをもち、
共に助け合う地域をつくりまじよう。」

月間「八尾でハッ」
採用作品